

省エネ勉強会Vol.4開催



- 日時 平成26年1月28日(火) 13:30~17:00
- 場所 ライズヴィル都賀山
- 主催 湖南・甲賀環境協会
- 参加者 会員46名 行政2名 関係者5名

原子力発電の停止や円安による電気料金の値上げで、企業にとって省エネ(節電)は一層の取り組み強化が求められています。会員企業の節電取り組みに少しでもお役に立てればという思いを込めて、省エネ勉強会を実施しました。

第4回目となる今回は、第1回目「エネルギーの見える化」、第2回「エアコンの省エネ」第3回の「インバーターによるポンプ・ファンの省エネ」に続き、当協会の会員である株式会社ヒラカワ様により『ボイラーの省エネ』とリコージャパン株式会社様から『今すぐ始められる省エネ(節電)・省コスト~環境経営のリコーに聞く省エネ(節電)・省コストへの取り組み』と題して研修していただきました。



湖南・甲賀環境協会 堀田副会長挨拶
ダイキン工業(株)滋賀製作所



進行 平木研修部会長
NEC SCHOTT コンポーネンツ(株)



株式会社ヒラカワ 幸田様より
ヒラカワ様の歴史等をご紹介頂きました。
1912年平川鉄工所として創業
国内初の炉筒煙管ボイラーは
伊勢丹百貨店に納入されました。
1962滋賀工場建設されました。
現在は大型炉煙管をはじめ、六本木ヒルズや国際空港などの空調の熱源設備に採用されています。



株式会社ヒラカワ 川上様より
ボイラーにおける省エネを研修いただきました。

エコマイザー（廃熱利用）やクロードドレン回収システム、保温による効果や放熱損失のグラフや表などで大変わかりやすく、教えていただきました。



株式会社リコージャパン 安藤様より
今すぐ始められる省エネ（節電）・省コストと題して多くの事例を交えて、省エネをどのようにしたら徹底できるか、そのしくみづくりを教えてくださいました。

徹底するしくみを作ることは、会員様皆悩むところですが、公開して人に見せたり、効果を確認すること、間違えないように表示することなど実際のご経験を交えてお話いただきました。



アンケート結果から、よくわかった、わかったとの回答が90%以上もありました。ヒラカワ様の研修では、放熱損失のグラフや表は大変わかりやすく、上司にも説明しやすい等の声もありました。

また、リコー様の研修では、今すぐ出来る事例がたくさんあり、大変わかりやすかった。早速持ち帰り実施したい。との意見が多くありました。

最後になりましたが、今回の勉強会の講師を快くお受けいただきました株式会社ヒラカワの川上様、幸田様、リコージャパン株式会社 安藤様、三井田商事株式会社服部様に大変お世話になりましたことを感謝申し上げます。